

1985 (毎月1回) 発行

4月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報 いずみ

(昭和60年4月1日現在)

村の人口

総人口	1,238人(-21)
男	629人(-9)
女	609人(-12)
出生	0人
死亡	0人
転入	3人
転出	24人
世帯数	401世帯

## おてつないで入所



(朝日保育所)

みんなで越美北線を利用しよう。

# 新年度予算の概要及び 村長の施政方針

## 予算の概要

六十年当初予算の総額は一般会計及び各事業特別会計をあわせて次のとおり、十五億九千六百六十五万五千円となりました。

### ◆一般会計

十三億三千八百五十万円

### ◆簡易水道事業特別会計

三千五百七十万三千円

### ◆国民健康保険事業特別会計

五千八百九十五万二千元

### ◆診療所事業特別会計

二千五百二十万六千元

### ◆老人医療事業特別会計

四千五百七十一万五千円

### ◆農業共済事業特別会計

七百五十九万四千元

### ◆国民休養地事業特別会計

七千九百九十八万五千円

これは前年度と比較して総額で八千二百二十五万八千円の増額(五・四%)となり、このうち一般会計は五千七百三十万円の増で四・五%の伸びを示し、結果的には前年度一般会計の伸び率八・一%を下回ることになりました。

一般歳出は三年連続マイナスという厳しい国家予算を踏まえて、物件費などの事務的経費は極力削減に努めました。が、経常的経費は三・三%の伸びとなり、また投資的経費は前年度三十六・八%であったのに対し、新年度は三十七・四%と増加を示しています。特別会計は、簡易水道事業で二千八百九十九万二千元、国民休養地事業で一千万四千八百五十円と大幅な伸びとなりました。

## 主な事業

### 一、農林水産業の振興対策事業

事業開始以来、三年目を迎える新林業構造改善事業では林道越戸谷線開設事業に六千五百六十万円、その他林道改良、維持関係事業に三千七百

た。

簡易水道事業では、昨年来下山、後野、下納地区の水源が著しく枯渇し、その対策について種々検討を加えましたが、他に水源を求める以外の方策がなく、その改良事業費を計上したことによるものであります。

国民休養地事業では、オーブン以来三年九ヶ月を経過しましたが、役職員の経営努力によって、五十九年度は著しく営業実績があがってきました。そのため、新年度はその実績を踏まえて予算を編成したことによるものであります。

本施設は本年七月末には完成予定で、村民の健康増進や社会体育の場として、大きな役割を果してくれるものと期待するものであります。

次に林産集落振興対策事業によるオウレン、ワサビ栽培に係る補助金一千六十八万五千円を計上。各集落から強く要望のあった農業用施設の改良事業についても一千万円を計上し、その要請にこたえることといたしました。

さらに地場産業の育成指導に大きな役割を果している林産物生産促進組合の活動費及びこれに伴う各種奨励補助についても考慮し、産業の振興を一層強力に推進することといたしました。

将来の財産形成のため毎年継続実施している村有林保育事業には、昨年年みの一千三十四万一千円、観光資源として貴重な淡水魚放流事業に四百五十万円を計上いたしました。

### 二、生活環境の整備事業

交通体系の整備促進が地域社会の格差是正の基本をなす

(次のページへ続く)

ものであり、地域住民に平等な交通サービスをいかに供給するかということが、極めて重要なことであります。

そうした観点から、村道の改良、維持を進めるため前年度を上回る五千七百六十万円、冬期除雪体制の強化を図るため除雪機械購入費に二千二百万円、国、県道改良整備事業負担金に八百万円を計上し、

整備することといたしました。次に人家周辺の小河川の災害発生や拡大を防ぐための河川整備事業に二千九百五十万円、火災防御体制確立のため消防自動車購入費及び防火水槽の設置に八百八万四千円を計上し、生活環境の整備と災害の未然防止に資することといたしました。

さらに昨年来、簡易水道の水源枯渇により不自由を忍んでいた下山、下大納、後野三地区の水源確保のため改良事業費として三千万円を計上し、地区住民に円滑な生活飲料水の供給をするよう配慮いたしました。

### 三、商工鉱業者及び住民に対する資金融資事業

商工鉱業振興資金に前年度と同額の七千万円、住宅資金についても同じく一千万円、生活安定資金は前年度実績による需要増加を見込み、五百万円を増額して二千万円を計上いたしました。

### 四、教育関係事業

朝日小学校グラウンド整備に三百五十万円、和泉中学校に軟式庭球コート一面を増設することによって体育学習の成果を期待するものであります。

### 五、その他

昨年度に決定しました、電力移出県等交付金の配分による観光開発事業として天狗岩ファミリーパーク整備に四千万円、九頭竜ダム周辺の駐車場整備に五百万円を計上し、観光施設の整備充実を図ることによって、入込客の増加を促し、村内経済全般への波及効果を期待し、活力ある地域づくりに配慮いたしました。

## 歳入

●村 税 二億四千七百五十九万七千円

◆地方譲与税 八百万円

◆自動車取得税交付金 六百五十万円

◆地方交付税 四億九千五百万円

◆国庫支出金 二千七百九十八万三千元

◆県支出金 一億八千二百四十五万二千元

◆財産収入 三千九百六十二万二千元

◆村債 一億四千九百二十万円

◆その他 一億二百四十六千円

以上、小計十二億五千八百五十万円を見込み、不足額八千万円については、財政調整基金からの繰入金五千万円及び前年度繰越金三千万円を充当して、収支の均衡をとったものであります。

前年度と対比しますと地方交付税で三千万円の増額を見

ておりますが、これは償却資産税の落込み分、辺地債などの元利償還金の増加分に加えて、国庫補助率カット分に対する特例加算等を考慮して見込み計上したものであります。

国庫支出金や県支出金などの特定財源は、補助事業の調整段階で関係機関に確認のうえ計上したものであります。

村債は総額で一億四千九百二十万円で、前年度を一千九百二十万円で上回ることに

なりました。また、地方の時代と言われる流れの中で、地域の特性を生かした個性的な村づくりへの責任を痛感するとき、的確な将来

展望に立つ行政の推進が最も大切であると、常に自戒しているところであり、(次のページへ続く)

## 当面する問題及び今後の村づくり

また、第三期山振事業の体育施設、新林業構造改善事業、ファミリーパーク整備事業、除雪機械、道路新設改良河川整備、消防施設整備等各事業に対する財源措置で、そのうち一億六百万円は辺地債を見込み計上したものであります。

国庫支出金では大幅に減額してありますが、これは八千代橋改良事業が完了したことに伴い、新年度は対象事業がないこと起因するものであります。

歳入予算の概要については、以上のとおりであります。正常な財政運営のためには、常に適確な財源の把握が重要であり、その内容については十分検討を加え、健全財政の維持に留意した次第であります。

現在、策定中の新総合計画についても、このような認識と自覚の上になつて、各界、各層の代表のご参加を求め、その英知と創意を結集して、七十六年を目標とする、本村のあるべき青写真を描きたく振興計画審議会にご諮問申し上げ作業を進めているところであります。

村づくりの根幹は、生活環境の整備と産業の振興にあることは論をまたないところであります。

生活環境の中でも、交通体系の整備充実が地域社会の発展と産業振興を促す基本的条件であるとの認識から、国、県道及び住民の日常生活道である村道の改良整備促進を、重点施策として意を注いできたところであります。

◎長年にわたり促進運動を続けた油坂トンネルの改良事業も、五十八年には取付道に着手し、五十九年度にはいつて本格的なトンネル工事に着手しました。本村の将来の発展に大きな意義をもつ本事業の早期完成をめざし、更に一層の努力が必要であると考へております。

◎県道白山中居神社朝日線も朝日前坂集落内は既に完了し上流地域へ向つて延長工事が進行中であり、前坂橋も当初予定より早く昨年度着工されました。今後も全線改良の速やかなる実現をめざすとともに、国、県道の冬季交通確保のため、雪害防止施設の完全整備についても、積極的に促進運動を展開しなければなりません。

◎越美北線は、第三次廃止予定線からも除外されましたが国鉄独自の再建築として示された、子会社へ移行の七十線には含まれており、今後の問題として注視しなければなりません。既に第二次廃止予定線に選定された越美南線は、ようやく岐阜県と沿線市町村による存続対策の組織が発足するよう、その対応のいかんによつては越美線全通の夢は断たれるわけであり、今後の動向を見極めながら、対処しなければなりません。

◎産業振興については、本村の場合、基幹産業を持たない経済基盤のせい弱さが、住民所得の低額、若年層の流出による高齢者人口比率の増大などといったことが問題の根幹となつており、したがつて市場産業の振興は企業誘致とともに村政の緊急課題であります。しかしながら人口の絶対数の少ない本村では、労働力の確保は困難であり、企業の誘致は望むべくもありません。

このため林産物生産促進組合や県派遣職員などと一体となつて、社会教育とのタイアップにより野菜、花木、菓草類など、計画生産を行う地域グループ造りを積極的に推進して、このグループが今後の活動によつて、集中生産などによる生産量の確保を計りながら、地域の特産品として加工体制を整備し、一・五次産業として育成する必要があります。

◎木材工芸品等加工販売施設を最高度に活用し、木工芸品の創造、開発、生産者の充実を図り、村内産木材を原材料として利用することによつて加工者、原材料生産者双方の安定した供給販売関係を確保することが林業の振興に役立ち、これら農林生産物を軸とする地場産業として振興するならば、住民の所得向上はも

とより、地域産業の活性化に大きく結びつくことが期待できるので、その基盤づくりに努力を傾けなければなりません。農林産物の生産加工が地場産業として発展するならば、若者の就業の場が拡大され、人口の定着に及ぼす影響も又大きく、これが推進に力を尽くさなければなりません。

◎最後に教育問題であります。昨年は中学校の統合を実施し、新和泉中学校として発足しましたが、その後、順調に目的にそつた効果をあげつつあることは喜びにたえません。

しかるに近年、我が国では雑多な悪事が毎日のように、私たちの目や耳に入つてきます。その半面、心の温まる話題が実に少いことであります。

このころは物が豊富にありながら、人の心に豊かさ、自立心、独立心に欠け依存心のみ強くなり、それが政治にも行政にも現れて指適さず、町づくりは人づくりからと極言する人もあります。

意識などを抜きにした村づくりは考えられないわけで、今からの世代に立派な遺産を残すためにも、社会教育の充実強化を図る必要性を痛感しているところであります。

政府は財政の再建、行政、教育の改革を強力に推進してありますが、地方公共団体に対しても地方行政改革大綱を示し、事務事業の見直し、組織と機構の簡素合理化、給与と定員管理の適正化の推進を強く求めております。自治体でも八月末を目途に大綱を策定するようにとのこと、これから本格的に地方行革の取り組みを迫られているところであります。

以上、新年度予算の概要と今後の課題について申し述べましたが、私は、村づくりは「永遠の作業」であるとの認識にたつて、村民の英知と総力を結集して平和で、明るく活力に満ちた村づくりのため最善の努力をいたす所存でありますので、議会の皆様をはじめ村民各位には、絶大なるご理解とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



第116回村議会  
(定例会)

議案二十二件を可決  
新年度予算など

第百十六回村議会は三月十二日から十五日まで招集され、新年度予算をはじめ条例の一部改正など議案二十二件をいずれも原案どおり可決しました。

● 議案の主な内容

● 補正予算

◆五十九年度一般会計補正予算(第六次)  
今回二千三百三十四万五千円が追加され、最終予算額は十四億七千三百七十四万一千円となりました。

その主なものは、総務費で財政調整基金と減債基金の積立金であります。

◆五十九年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第四次)  
今回五百二十二万円が減額

され、最終予算額は六千二百四十八万四千円となりました。

◆五十九年度老人医療事業特別会計補正予算(第二次)  
今回一千八百万円が減額さ

れ、最終予算額は四千二百八十五万円となりました。

◆五十九年度農業共済事業特別会計補正予算(第二次)  
今回二十八万三千円が減額

され、最終予算額は八百八十九万九千円となりました。

◆五十九年度国民休養地事業特別会計補正予算(第二次)  
今回九百六万五千円が追加

され、最終予算額は八千八百七十七万四千円となりました。

その内容は、施設管理の委託料であります。

● 条例の一部改正

◆監査委員などの報酬を「月額」から「年額」に改正しました。

◆国民健康保険税の所得割の

税率を「百分の四・二」から「百分の四・五」に改正しました。

● その他

◆任期満了に伴う教育委員会委員に、土谷利美(朝日)さんと山崎宣夫(上大納)さんが任命されました。

◎新年度予算については、予算の概要説明で述べてありますが、詳細については次号(五月号)でお知らせいたします。

— 生薬の相場情報 —

生薬名	1 kg当り (円)
黄れん	7,000~9,000
キハダ	950~1,050
ゲンノショウコ	1,200~1,400
しゃくやく	1,900~2,200
せんぶり	27,000~28,000

(4月1日大阪仲間相場より)

※ この情報に関するお問い合わせは、林産物生産促進組合(役場内)までご連絡ください。

# 大納小校長に武田 知道さん

## 4月1日付け教職員異動



着任された先生がた

養教 松田 章子(新採用)

### 村内移動

▲大納小学校

村指導主事

福田 邦仁(和泉中)

▲和泉中学校

村スポーツ主事

中山 悟(大納小)

事務 安川久美子(朝日小)

### 転出

山本 法善(朝小)尚徳中へ

山下 和代(朝小)岡本小へ

鈴木 康雄(大小)陽明中へ

四月一日付けで小・中学校教職員の異動があり、次のおり着任されました。

転入 ( ) は前任校 (敬称略)

▲朝日小学校

教諭 大久保征一(上庄小)

教諭 養老 聡子(新採用)

▲大納小学校

教諭 柳町 庄泉(有終南小)

▲和泉中学校

教諭 筒井由紀夫(有終西小)

教諭 南部 泰啓(新採用)

教諭 前田 吉絵(新採用)

浦山 郁夫(和中)大野市教委へ  
笹木 秀美(和中)清水南小へ  
森下佳代子(和中)有終西小へ  
影長美裕喜(和中)円山小へ

### 昇任

▲大納小学校

校長 武田 知道(教頭)

教頭 小松 英一(教諭)

▲大納小学校(五名)

飯村 逸人 男 上大納

島崎 寛 男 上大納

佐々木智裕 男 上大納

山出 雪子 女 上大納

尾崎 宏美 女 上大納

### 11名が小学校に入学

今年めでたく小学校に入学した児童は、次のとおりです。

▲朝日小学校(六名) (敬称略)

水谷 亮 男 朝日

西 瑠梨子 女 朝日

田中 友美 女 角野

谷 真由子 女 下山

谷 知美 女 下山

島 英華 女 下山

▲大納小学校

飯村 逸人 男 上大納

島崎 寛 男 上大納

佐々木智裕 男 上大納

山出 雪子 女 上大納

尾崎 宏美 女 上大納

広聴員に次の方が四月一日付けで県から委嘱されました。(任期は一年間)

県政に対する要望、意見、苦情などがありましたら広聴員にお気軽にご相談ください。(敬称略)

### 県政広聴員

谷口 政幸(上大納)七八一—二二二五

新屋 芳江(朝日)七七八—二四〇二

### 青年広聴員

谷口富士夫(上大納)七八一—二二〇七

岡田富士雄(川合)七七八—二一三七

### 区長・班長決まる

今年各地区の区長、班長さんが、次のとおり決まりました。

なにかとご苦労さまですがよろしく願っています。

(敬称略)

▲朝日前坂

加藤 義雄

▲角野前坂

猿谷 秋雄

後野 三島 勇 板倉 奥村 勤

川 皿 島田 ちえ 角野 山田 健二

朝 日 中内 智利 坂無 山 清水 一英

二班 朝日 牧雄 池島 宇野 重豊

三班 宮原 公夫 岡畑 中村 憲治

四班 上村 俊夫 上大納 山内登子雄

五班 阿部県三郎 下大納 番屋喜代志

六班 松尾 義臣 上大納 長崎 伸夫

七班 池尾美和子 二班 辻 善範

八班 中村 要 三班 村下 幸治

中 竜 山崎 宣夫

### 行政相談委員に 末永喜美代さん

村民の皆さんと役場のパイプ役を務める行政相談委員に昨年引き続き末永喜美代(川合)七八一—二二七二)さんが、四月一日付けで総務庁長官から委嘱されました。(任期は二年間)

行政上の苦情、要望などがありましたら相談委員にお気軽にご相談ください。

### 九頭竜通信工業が創業

最近エレクトロニクスまたはバイオテクノロジーなどはA化が叫ばれていますが、時代の先端産業である電子機器を製造する「九頭竜通信工業」が朝日で創業を始めております。

これは全国的な繊維産業の不況で昨年、閉鎖した稲山織物と泉工場にかわって創業を始めたもので、従業員十数名が近代的な工場で先端機器の製造に取り組んでいます。



電子機器の製造に取り組むみなさん

### 四月から保健婦さんが勤務

大野保健所を三月末で退職された塚田美代子（大野市）さんが、四月一日付けで本村の非常勤の保健婦として勤務されることになりました。

塚田さんは週二回（火曜日・金曜日）出勤され、保健活動として成人病予防や家庭訪問指導などにあたります。私たちにとって最も大切なことは、健康を維持することです。日ごろ身体のことでお



保健活動に取り組む塚田さん(左)

悩みの方は、お気軽にご相談ください。

### 村民生活安定

#### 資金のご利用を

年六・三%で百万円まで融資

六十年年度の生活安定資金融資制度がこの程決まりました。利率は低利で手続きも簡単ですので、この制度を利用して生活の安定と福祉の向上にお役立てください。

実施時期 四月一日から

#### 融資資格

(1) 和泉村に一年以上住所を有する就業者。

(2) 最近三ヶ月の家族を含めた平均月収が償還月額

の五倍以上ある方。

融資額 一人一〇〇万円以内

融資利率 年利六・三%

償還方法 三年以内の月賦償

還（四〇万円以上はボーナス払い併用可）

保証人 一人以上（ただし、

しんきん保証利用の場合は不用）

必要書類 申込書、住民票謄

本、所得証明、印鑑証明

申込先 越前信用金庫和泉特別出張所

その他詳しいことは、越前信用金庫又は役場総務課へお問い合わせください。

### 郷土の緑が灰になる！

これからは空気が乾燥し、山には枯草が多く小さなたばこの火でも、大きな山火になります。山の緑は大切な資源です、たき火やたばこの吸いがらの始末には、充分注意してください。



#### ●山菜とりのエチケット

- ・たばこは、吸いながら歩かない。
- ・たばこの「ポイ」捨てはしない。
- ・たばこの小さな火……でも完全に消す。
- ・無用のたき火は、絶対にしない。

#### ●山仕事のエチケット

- ・入山者に対し、火の注意をしてください。
- ・火入れや、たき火をする時は、届出てください。
- ・火入れや、たき火の時は、緑切りを土肌まで幅広くする。
- ・常時監視をして、下山する時は完全に消す。



### 大野電報電話局から、お知らせ！

4月1日、電電公社は新しいシンボルマークのもと、NTTに生まれ変わりました。NTT大野電報電話局では、さらに、自由なコミュニケーションを通じ、地域の発展や豊かな暮らしにお役にたつヒューマンな企業をめざします。今後とも、よろしくお申しあげます。

電話局の窓口は。  
(局番なし)

# 116番

新会社「NTT」への移行と同時に、大野電報電話局窓口の電話番号が(局番なし)116に変わりました。  
(電話の申し込み・移転・便利な電話のご相談・)電話料金のお問い合わせは116(無料)へどうぞ

# 俳句・短歌コーナー

## 60年4月から61年3月までの保険料額

	定額保険料	付加保険料
通常納付	80,880円	85,680円
前納すると	78,930円	83,610円
割引額	1,950円	2,070円

### 便利で有利な前納制度

国民年金の保険料を一年分前もって納付する前納制度をご存知ですか。

保険料を前納すると、割引もあり、大変お得です。仕事の都合で留守がちの人や、収入が一時期に片寄る人などは、ぜひおすすめしたい制度です。

四月は、一年分の保険料をまとめて前納するよい時期です。

〈俳句〉 (順位不同)

薫風に眼細めて写しおり  
庭の花姿かくした春の雪  
まさえ

やわらかき朝の光に照り映えて  
池の水の面に風花の舞う  
厚子

吟詠の試練のステージ恙なく  
終えて群馬のグループの旅  
千代子

風雪に耐えて芽ぶきし蕾つけ  
越前水仙気品あふれて  
とみ子

〈連作〉

榛名富士長き裾野の赤城山  
地蔵巡りで高崎の  
千代子

白衣観音展望台

納め忘れを防ぎ、手数も省けて便利なこの制度を大いに利用しましょう。

前納を希望される方は、役場年金係へ申し出てください。

### ●児童扶養手当

父親のいない家庭の児童、又は父親がほぼ一級障害程度の重度障害の状態にある家庭の児童の心身がすこやかに成長するようその児童の母、又は母にかわってその児童を養育している人に支給されます。

### ●特別児童扶養手当

精神又は身体に障害を有する児童を監護する父、又は母もしくは、父母にかわって児童を養育している人に支給されます。

詳しいことは、役場住民課へお問い合わせください。

### 委託者のみなさんへ

四月一日現在における委託業務の内容などを記入した家内労働「委託状況届」を四月三十日までに、大野労働基準監督署へ提出してください。

### 労働保険料の申告・納付は

4月1日から5月15日までに

労働保険料(雇用保険料、労災保険料)の申告・納付期間は、四月一日から五月十五日までです。

この時期に事業主のみなさんは、五十九年度の確定保険料を、

料と六十年度の概算保険料を申告・納付していただかなければなりません。

保険料の申告・納付が遅れますと延滞金などが課せられ余分な負担をしていただくこととなります。

詳しいことは、左記へお問い合わせください。

商工会 ☎七八一二一〇四

### 59年度分

### 越美北線・国鉄バスの助成金請求は5月10日までに

— みんなで越美北線を利用しよう —

五十九年度中(六十年三月三十一日まで)に越美北線及び国鉄バスを利用された方でまだ助成金の申請をしていない方がいましたら、事務処理のため五月十日までに必ず請求をすませてください。

十一月で終わりましたが、越美北線に対する乗車助成は六十年三月三十一日まで実施していますので、今後ともなお一層のご利用をお願いいたします。

